

第 8 回 春日山原始林保全計画検討委員会 議事要旨

日 時：平成 28 年 1 月 18 日(月) 午前 10 時 00 分～12 時 00 分

場 所：奈良経済倶楽部 5 階 大会議室

出席者：委 員 長 吉田 博宣

委 員 川瀬 浩、佐野 純子、田中 和博、前迫 ゆり、松井 淳

オブザーバー 春日大社

事 務 局 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室

関 係 部 局 《 奈 良 県 》 景 観 ・ 自 然 環 境 課、 森 林 整 備 課、

森林技術センター、奈良公園事務所、

文化財保存課

《 関 係 機 関 》 奈 良 市 景 観 課、 奈 良 市 文 化 財 課

議題 (1) 春日山原始林における後継樹育成について

(2) 春日山原始林におけるナンキンハゼの本格的な駆除について

議事要旨

(1) 春日山原始林における後継樹育成について

- ・ 照葉樹林を将来にわたり維持していくことが難しいので、補足的に後継樹となる苗木の育成に着手する。
- ・ 具体的な計画及び体制については次回検討委員会で議論する。
- ・ 計画は、長期的な展望も含め検討する。
- ・ 体制づくりは官民連携を前提とする。
- ・ 後継樹育成の取り組みを積極的に情報発信する。

(2) 春日山原始林におけるナンキンハゼの本格的な駆除について

- ・ ナンキンハゼは、実生と低木は随時駆除し、種子散布が可能な高木は別途計画する。
- ・ 高木の駆除方法は、実施体制、財源も含め具体的方法を継続検討する。
- ・ 官民連携を前提とした駆除の体制づくりを提案する。
- ・ ナンキンハゼの駆除の取り組みを積極的に情報発信する。